

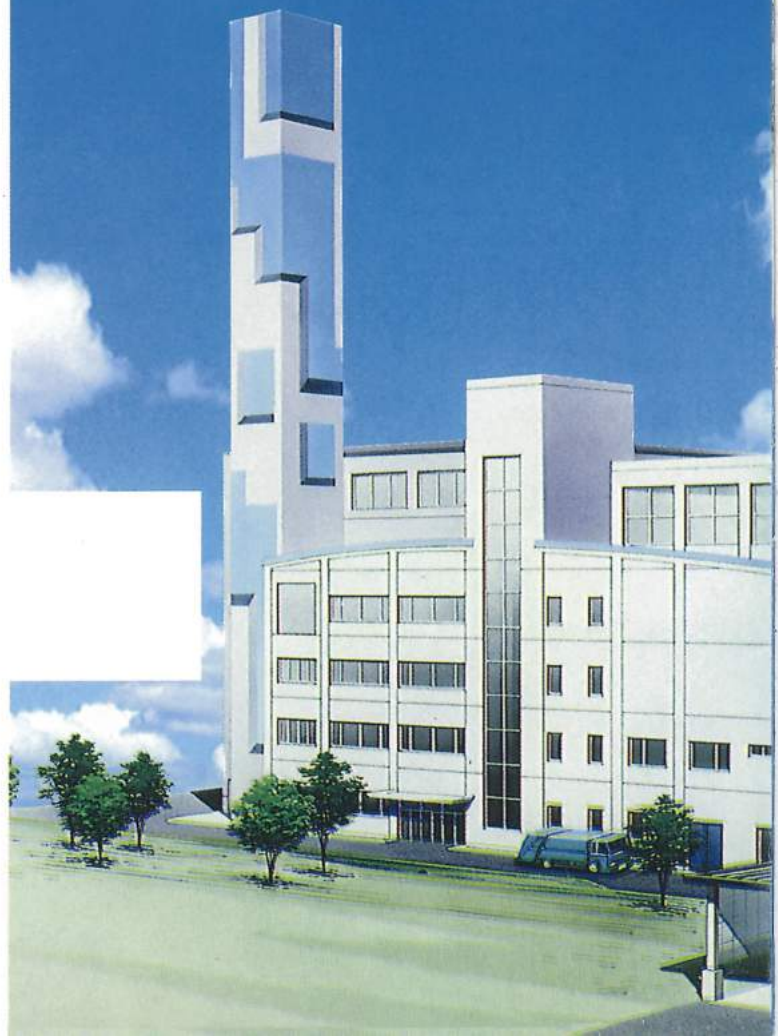
# 寿クリーンセンター ごみ焼却施設

快適な暮らしと自然環境を守るために。



長岡市

豊かな自然と快適な  
最新の技術と設備を



暮らしを守るために  
導入したごみ焼却施設です。



## 施設概要

- 所在地 新潟県長岡市寿3丁目6番1号
- 着工 平成7年6月
- 竣工 平成10年3月
- 事業費 7,611,700千円
- 設計施工 日立造船・吉原組焼却炉<sup>1</sup> 特定共同企業体
- 処理能力 80t/24h×2炉<sup>1</sup> 計160t/24h
- 工場棟 鉄筋コンクリート造、5階建  
建築面積：約2,873㎡ 延床面積：約6,316㎡
- 煙突 高さ 59m (内筒 銅板製)

## 設備概要

- 炉型式 全連続燃焼式焼却炉<sup>1</sup> (ストーカ式)
- 燃焼ガス冷却方式 水噴射式
- 炉運転時間 1日24時間連続運転
- 受入供給方式 ピットアンドクレーン方式
- 排ガス処理方式 有害ガス除去+バグフィルタ方式
- 排水処理方式 ゴミ污水：炉内蒸発酸化処理方式  
プラント污水：凝集沈殿およびろ過方式
- 灰出し方式 ピットアンドクレーン方式

## 施設の特徴

### ■最新技術の応用

ゴミクレーンの全自動運転装置をはじめ、コンピュータによるデータ処理など最新技術を備え、運転管理は集中操作管理方式を採用しています。余熱利用はロードヒーティング及び場外余熱利用施設への温水供給をします。

### ■公害防止対策

#### ●排ガス対策

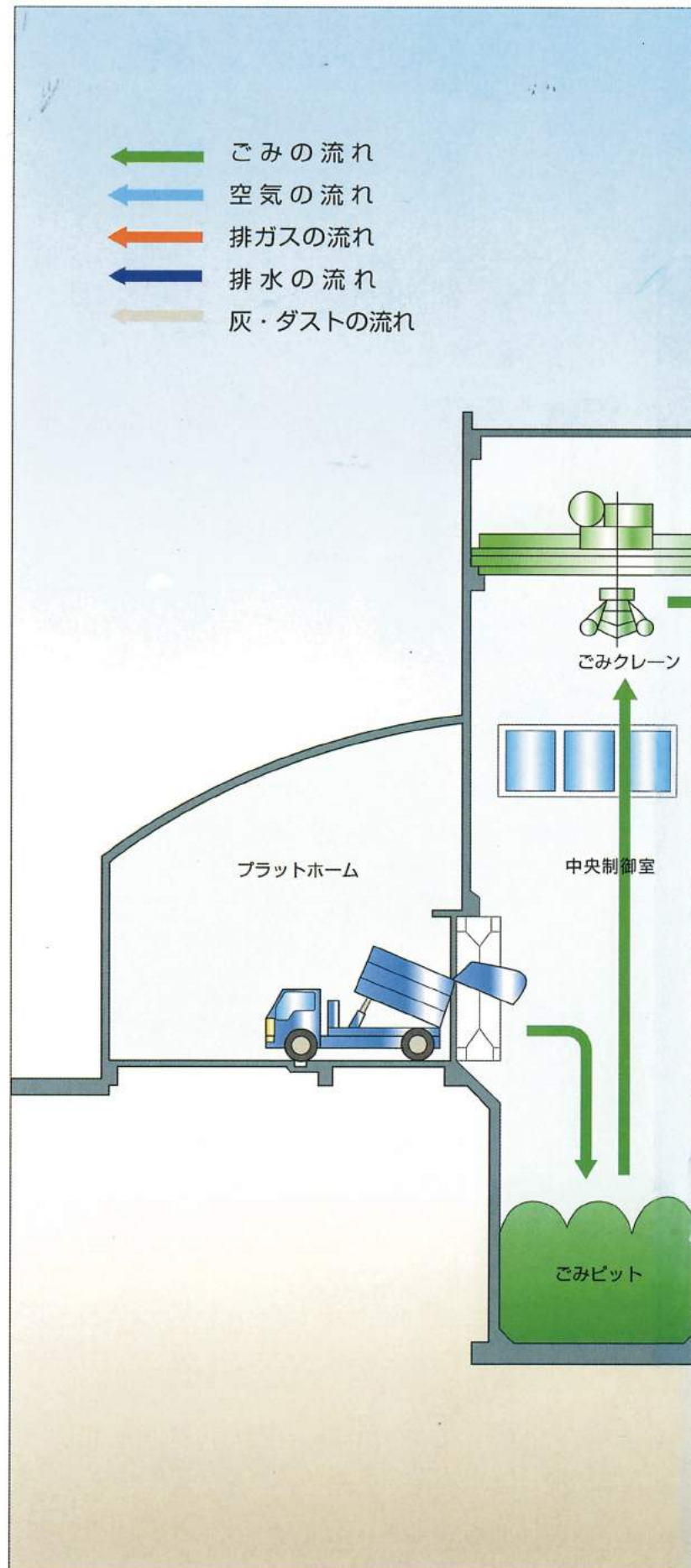
ゴミが燃焼した時に出る排ガス中のばいじんは、高性能の集じん装置(バグフィルタ)で厳しい基準値以下となるよう処理されています。また、塩化水素等は有害ガス除去装置で処理されます。

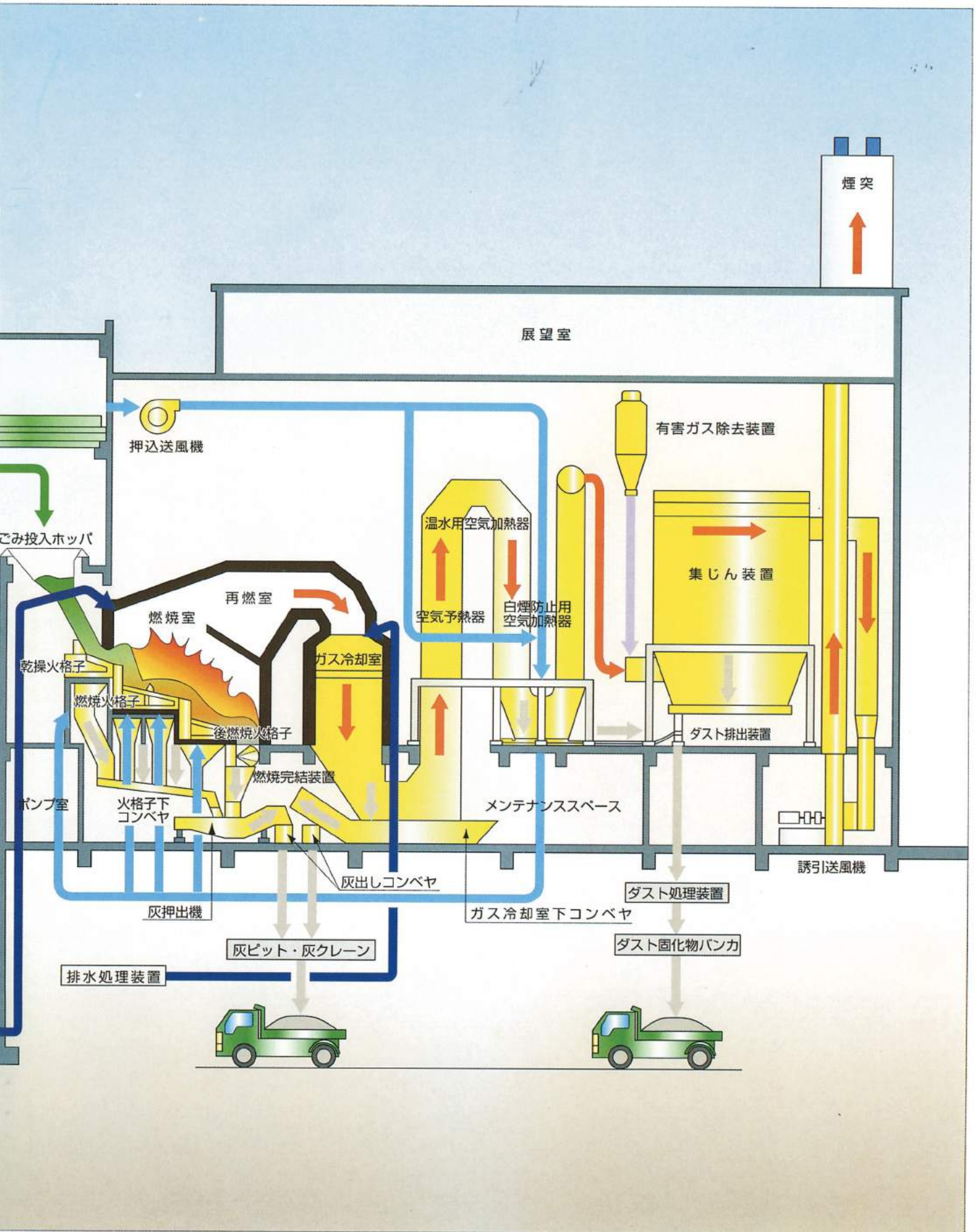
#### ●污水対策

ゴミ污水は焼却炉内に噴霧蒸発処理し、プラント污水は排水処理設備で処理したのち、排ガスの冷却水として再利用します。

#### ●臭気対策

ゴミピットから発生する臭気は、エアカーテンなどにより外部と遮断し、さらに燃焼用空気として焼却炉へ強制送風し800～950℃の高温で分解され無臭となります。





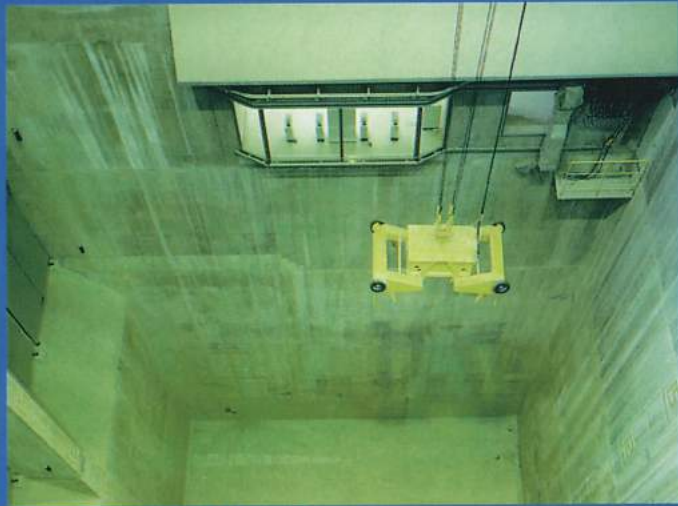
# ごみ処理施設



■ごみ計量機  
自動的に計算され、記録されます。



■プラットフォーム  
収集されたごみは、ここからピットへ投入されます。



■ごみピット・ごみクレーン  
ごみピットに投入されたごみは、ごみクレーンによってよく攪拌されたあと、ごみホッパーに運ばれます。



■中央制御室  
焼却炉の運転、ごみクレーン操作、公害対策機器の監視・制御などすべての運転操作・管理が行われています。



■有害ガス除去装置  
排ガスに含まれている塩化水素を消石灰の噴射により効率よく反応させて除去します。



■焼却炉  
炉内へ入ったごみは、800~950℃の高温で燃焼し、ごみの臭気成分さえも熱分解されます。

■焼却炉内部  
炉内へ高温の空気を送りこんで、ごみを完全に焼却します。





■展望室  
展望及びごみの減量とリサイクルの啓蒙を行うスペースです。



■煙突  
デザインは、煙突デザインコンクールで一席になったものです。



■ガス冷却室  
ごみを燃やしたときに出る燃焼排ガスが高温のため、冷却して温度を調節します。



■集じん装置  
排ガス中のばいじんは、バグフィルタによって、微細なばいじんまで取り除かれます。



■高温水発生装置  
ごみの焼却により発生する熱で温水温風を発生させ、その温風により高温水を造ります。



■灰クレーン・灰ピット  
焼却灰は一旦灰ピットに貯留され、灰クレーンによりトラックで搬出されます。



■排水処理装置  
灰汚水、床洗浄排水などの汚水は排水処理装置で処理後、ガス冷却用水として再利用します。

# 全体敷地配置図



# 案内図



# 長岡市

〒940-0015  
 新潟県長岡市寿3丁目6番1号  
 環境部 環境施設課  
 電話 0258 (24) 2838  
 FAX 0258 (24) 6553